

# 平成 30 年 12 月市長定例記者会見 記録

平成 30 年 12 月 26 日(水)

午前 10 時～午前 10 時 15 分

## 発表案件

### 1. ヤマト運輸株式会社との包括連携協定の締結について

少子高齢化、人口減少などの社会問題は、行政だけで解決できるものではなくております。佐渡市では、これまで多くの民間企業や大学と連携して地域活性化や市民サービスの向上に努めてまいりました。ヤマト運輸株式会社は、豊かな社会の実現に貢献することを目指し、全国各地で高齢者の見守り支援、産物の販路拡大などの地方活性化や課題解決に行政・地方自治体と一緒に取り組んでおります「プロジェクトG」を推進しております。

佐渡市とヤマト運輸株式会社は、平成 26 年 11 月に地域見守りに関する協定を締結しておりますが、さらに災害対応の強化、佐渡産品の販売促進、健康増進への支援など地域社会の活性化と市民サービスの向上を目的として包括連携協定を締結することになります。

なお、協定の締結式は平成 31 年 1 月 8 日午前 10 時から、この佐渡市役所で行わせていただきます。

### 2. 漂着船等に対する注意喚起について

12 月に入りまして佐渡市において北朝鮮籍と思われる漂着木造船が、25 日現在で 7 隻確認されております。今後冬型の気圧配置が強まりますと、さらに漂着木造船が確認される可能性が高まってまいります。年末年始に関しては、海上保安署等の関係機関との連絡体制をさらに強化し、速やかに対応できる体制をとってまいります。

市民の皆様には、漂着船等を発見した際には近づいて確認することなどせず、警察や海上保安署等に通報するようお願いいたします。

### 3. 年末年始の火災予防等について

これから年末年始にかけまして一段と寒さが厳しくなる中、火の取り扱いや暖房器具を使用することが増えてきます。年末を迎え慌ただしくなることも重なり、この時期はちょっとした不注意が原因で火災が発生しやすくなります。

佐渡市消防本部では、12 月 29 日の土曜日から 1 月 3 日木曜日までの間、年末年始消防特別警戒を実施します。期間中は、午前 10 時と午後 7 時に巡回広報を実施して火災予防を呼びかけます。また、市の広報紙、消防本部ホームページに火災予防に関するポイント等を掲載して、市民の皆様の防火意識の高揚を図ります。

市民の皆様におかれましては、お出かけ前、お休み前に今一度火の元を確認するなど火の取り扱いに十分注意して火災予防をお願いいたします。

あわせて、気象情報には十分に注意を払い、水道管が凍結・破裂しないよう各ご家庭等での対策をお願いいたします。特に外気温がマイナス4℃以下になるとき、あるいは外気温がマイナス4℃より高くても強風が続くときは注意してください。

また、降雪による道路除雪をスムーズに行なうため、路上駐車や道路に雪を捨てるなどしないようお願いいたします。

## 事前質問

なし

## 質疑応答

### 1. ヤマト運輸株式会社との包括連携協定の締結について

記者：

災害対応の強化ですとか健康増進の支援などがありますが、もう少し具体的にどのような・・・。

市長：

具体的にこれをいつからこうするというものはまだ決まってるわけではなくて、互いに包括連携の中でどういうことを具体的に連携してやっていけるかというものを、協定締結後に一つ一つ課題を取り上げながら話し合っ、実現できることからやっていくという形になります。

記者：

このような包括連携協定というのは、佐渡市以外にもやってるんでしょうか。

市長：

いくつかの自治体ともやっておるみたいですが、その包括の範囲とかその辺もそれぞれ違いまして、佐渡市としてはここからここまでという範囲に限らずその都度意見交換しながらという考え方でいます。

### 2. 漂着船等に対する注意喚起について

記者：

木造船の処分費用についてなんですけど、国からの補填はあると思うんですけども、例えば船が壊れてその中から積み荷が出てきたりとかもあるみたいで、そういうのも含めて自治体のほうに負担という形になってる部分は財政的なことであるのでしょうか。

市民福祉部長：

漂着船の部分でございますけども、まだ費用負担が直接市として発生する部分はございません。

記者：

例えば付随する漂着物とかも負担はない。

市民福祉部長：

着いたところがどこかっていうことで費用負担は変わってきますけども、今のところ遺体が発見されたとかそういう部分はないものですから、特に現在は費用発生はないということでございます。

記者：

今年の予算はいくらぐらい見積もったのかっていうのと去年いくらぐらい処理費用にかかったかというのを教えてもらえますか。

環境対策課長：

環境対策課のほうで漂流船の解体処分委託料として、今年度は405万6千円を計上しています。昨年度につきましては、平成29年度実績としまして391万7,160円となっております。

### **3. 年末年始の火災予防等について**

なし